



ノロウイルスやインフルエンザ、早めの予防を！！！！

10月になり、少し肌寒い季節となりました。
これから流行すると考えられるのが・・・
ノロウイルスやインフルエンザ！！

抵抗力の弱い高齢者や障害者、乳幼児が集団生活を営む
社会福祉施設、医療機関、学校などでは、
集団感染につながる危険性がありますので、
流行前からの注意が必要です。

社会福祉施設等関係職員の方を対象に
感染症・食中毒対策研修会を開催します！！！！
日時：11月5日(水) 14時～16時
11月6日(木) 14時～15時
詳細については、改めてご案内させていただきます。
予防や拡大防止等について、皆さんで確認しましょう。

RSウイルス感染症の患者が増えてきています

乳幼児を中心に冬期に流行するRSウイルス感染症の患者
が増えてきています。小さなお子さんは重症化するおそれ
がありますので、ご注意ください。

症 状：鼻汁、咳、38度以上の発熱等
感染経路：咳・くしゃみ等による飛沫感染、接触感染



《予防方法》

成人では重症化することは少ないですが、他人へ感染を広げないため
にも、手洗いの徹底や咳などの症状がある場合のマスク着用を徹底して
ください。

厚生労働省HP「RSウイルス感染症に関するQ&A」で検索

◆◇こころの健康に関する研修会があります◆◇

あたたかく、やわらかくサポートするには～心と脳を元気にするコツ～

日 時 10月16日(木) 14時30分～16時

場 所 サン・サンホーム小浜

講 師 CIDD大垣相談室 室長 臨床心理士 傍島史聡先生

※参加希望の方は当センターにご連絡ください！！

福井県感染症発生動向調査速報

(第36週 H26年9月1日～ 第40週 H26年10月5日)

2類：結核 19名(2名)

3類：腸管出血性大腸菌感染症 2名(0名)

5類：侵襲性肺炎球菌感染症 2名(0名)、破傷風 1名(0名)

後天性免疫不全症候群 2名(0名)、梅毒 1名(0名)、

* () 内は若狭管内の発生

《予防するために必要なこと》

ノロウイルス

- ① 正しい手洗い(つけない)
- ② 清潔な調理(もちこまない)
- ③ ウイルスを殺すための加熱
- ④ 嘔吐物・下痢便の処理(ひろげない)

インフルエンザ

- ① 手洗いうがい
- ② 人ごみを避ける
- ③ マスクを着用
- ④ ワクチン接種
- ⑤ 栄養と休養
- ⑥ 適切な湿度

今、デング熱は・・・？

10月7日時点の国内患者数は157名。
現在福井県内での感染報告はありませんが、
蚊に刺されて3～7日程度での発熱、頭痛、
筋肉痛、発疹が出た場合は、早めに医療機関
を受診してください。

海外で流行 エボラ出血熱

10月1日時点で、3,431症例が死亡
しています。国内での感染報告はありませ
んが、現在も西アフリカ等で流行してい
ます。

①発熱に加え激しい頭痛・関節痛等エボラ出
血熱様症状

②流行国への渡航歴

③接触歴(患者の体液、現地のコウモリ等)
などから感染が疑われる場合は、当センター
までご連絡ください。

※詳細は別紙を参照ください。

どなたでも参加できます。
参加費無料！！！！

[発信者] 若狭健康福祉センター
地域保健課 北村・宮下

TEL:0770-52-1300 FAX:0770-52-1058

メール:w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。